

スクール・ミッション検討要領

令和3年1月26日中央教育審議会答申等の趣旨を踏まえ、以下の要領でスクール・ミッションの検討を行ってください。

1 別紙「スクール・ミッション検討用紙」の作成

記入例にしたがって簡潔に記載してください。なお、「本校の存在意義や社会的役割、目指すべき学校像（スクール・ミッション）」及び「三つの方針（スクール・ポリシー）」は、以下の【参考】を参照してください。

【参考】

スクール・ミッション

- 高等学校は、義務教育を修了した生徒が入学者選抜を経て入学するものであることから、～中略～ 在籍する生徒の状況や意向、期待に加え、学校の歴史や伝統、現在の社会や地域の実情を踏まえて、また、20年後・30年後の社会像・地域像を見据えて、各学校の存在意義や各学校に期待されている社会的役割、目指すべき学校像を明確化する形で再定義する必要がある。
- 上記の各高等学校の存在意義や社会的役割等（いわゆる「スクール・ミッション」）は、在籍する生徒はもとより、高等学校に関わる保護者、地域住民、地方公共団体や地元産業界等に対して分かりやすく学校の理念を示すとともに、学校内の教職員にとっても様々な教育活動を実施する上でその基礎をなす理念として共有されるものであるという観点から検討される必要がある。その際、大学受験のみを意識したものや、学校間の学力差を固定化・強化する方向で検討すべきではないことに留意が必要である。

（令和3年1月26日中央教育審議会答申 抜粋）

スクール・ポリシー

- 第三条の二 高等学校は、当該高等学校、全日制の課程、定時制の課程若しくは通信制の課程又は学科ごとに、次に掲げる方針を定め、公表するものとする。
 - 一 高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針
 - 二 教育課程の編成及び実施に関する方針
 - 三 入学者の受入れに関する方針

（令和3年3月31日学校教育法施行規則の一部改正 抜粋）

- 三つの方針（いわゆる「スクール・ポリシー」。）は、高等学校教育の入学選抜時から卒業時までの教育活動を一貫した体系的なものに再構築するとともに、教育活動の継続性を担保するために作成するものであり、形式的ではなく内容の伴う記述であること、三つの方針を相互に関連して整合性のあるものとして作成することが望まれること。なお、各方針において定めることが求められる内容は以下のとおりであること。
 - ① 「高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針（以下「育成を目指す資質・能力に関する方針」という。いわゆる「グラデュエーション・ポリシー」。）は、各高等学校に期待される社会的役割等に基づき、生徒の卒業後の姿を見据えて、学校教育活動を通じて生徒にどのような資質・能力を育成することを目指すかを定める基本的な方針となるもの。
 - ② 「教育課程の編成及び実施に関する方針」（いわゆる「カリキュラム・ポリシー」。）は、育成を目指す資質・能力に関する方針を達成するために、どのような教育課程を編成し、実施し、学習評価を行うかを定める基本的な方針となるもの。
 - ③ 「入学者の受入れに関する方針」（いわゆる「アドミッション・ポリシー」。）は、各高等学校に期待される社会的役割等や、育成を目指す資質・能力に関する方針と教育課程の編成及び実施に関する方針に基づく教育内容等を踏まえ、入学時に期待される生徒像を示す基本的な方針となるもの。

（令和3年3月31日文部科学省初等中等教育局長通知 抜粋）

2 作成単位

課程が複数ある学校：課程ごとに別葉で作成してください。

大学科が複数ある学校：原則大学科ごとに別葉で作成してください。ただし、記載内容が同一のものとなる場合は、まとめて作成しても構いません。その場合、学科記載欄に、対象の学科を全て記載してください。

3 提出期限等

提出書類：別紙「スクール・ミッション検討用紙」

提出期限：令和3年10月29日（金）

提出方法：以下のフォルダに保存すること

（部共有フォルダ）15 教育庁→①本庁→006 高校教育課

→【提出フォルダ】スクール・ミッション検討用紙

※ ファイル名は「学校番号+学校名.xls」とすること。（例：京都高校「05 京都.xls」、
京都高校定時制「05 京都（定）.xls」）

4 今後のスケジュール

スケジュール	
令和3年 10月～	・各学校は「スクール・ミッション検討用紙」の作成を開始する。
10月29日	・各学校は「スクール・ミッション検討用紙」を高校教育課に提出する。
11月1日～ 11月30日	・高校教育課は各学校の「スクール・ミッション」を確認し協議を行う。
12月～	・スクール・ミッション決定通知 ・各学校においてスクール・ポリシーを検討・決定
令和4年 4月中旬	・各学校は「スクール・ミッション」と「スクール・ポリシー」を「本校のグランドデザイン」の中に明示し、教育指導計画と共に担当課に提出する。

スクール・ミッション検討用紙

学校名	福岡県立	高等学校		
在籍する生徒・保護者が本校に期待すること				
地域が本校に期待すること				
特色・強み ※ 具体的に何をしているかなど				



本校の存在意義や社会的役割 目指すべき学校像 (スクール・ミッション)				
三つの方針(案) (スクール・ポリシー)	育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)			
	教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)			
	入学者の受け入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)			

★上記の項目について、記入例を参考にして、簡潔に入力してください。入力の際、書式やフォントサイズ(14pt)等の変更はしないようにしてください。

学校番号

スクール・ミッション検討用紙 【記入例】

学校名	福岡県立 東公園 高等学校	全日制	普通科
在籍する生徒・保護者が本校に期待すること	<p>○社会で即戦力となる人材育成。 ○資質や適性にあった進路指導。 ○勉強、部活動、ボランティア活動等の様々な活動で育む、調和のとれた人格形成。</p> <p>各学校で現状把握・分析を行い記載してください。</p>		
地域が本校に期待すること	<p>○地域の行事への積極的な参加。 ○文化祭などの学校行事を近隣の小中学校に積極的に公開。 ○地域が誇れる学校。 ○将来の地域を支える人材育成。</p> <p>各学校で現状把握・分析を行い記載してください。</p>		
特色・強み ※ 具体的に何をしているかなど	<p>○交通の便が良い。 ○地域に唯一の高校。 ○地元自治体と連携協定を締結している。 ○一人一人をサポートする体制が整っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SCによる相談体制 ・ 希望進路にあわせた講座 ・ 進路支援コーディネーターによる企業開拓、個別面談 ・ 生徒一人一人にキャリアプランを作成 <p>○ビジネスマナー講座やコミュニケーション能力アップ講座など、就職につながる講座を開設</p> <p>各学校で現状把握・分析を行い記載してください。</p>		



本校の存在意義や社会的役割 目指すべき学校像 (スクール・ミッション)	<p>地域を愛し、地域から愛される人材を育成する学校</p> <p>○○町と連携して、町の課題を見つけ、解決する探究活動を通して、故郷を大切にする心や豊かな発想力、論理的思考力を持つ人材を育成します。</p> <p>中教審の趣旨を踏まえ、例にならい、目指す学校像を端的に記載し、</p>		
三つの方針(案) (スクール・ポリシー)	育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)	<p>・自分自身の未来を切り拓いていく強さや協調性を身に付け、地域や社会で必要とされる人材の育成</p>	
	教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	<p>・就職、進学などの様々な進路に対応できる希望進路別コースを設置 ・地元企業でのインターンシップの実施(全生徒年間20時間)など、地域と連携したキャリア教育を推進 ・○○町と連携し、地域の魅力を発信するなど、地域と連携した学びを充実</p> <p>スクール・ミッションを踏まえ、各校の特色を積極的に打ち出したスクール・ポリ</p>	
	入学者の受け入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)	<p>・就職と進学のどちらも視野に入れている人 ・地元が好きな人 ・地元で活躍できる大人になりたい人 ・人と協力して物事に取り組もうと努力できる人</p>	

★上記の項目について、記入例を参考にして、簡潔に入力してください。入力の際、書式やフォントサイズ(14pt)等の変更はしないようにしてください。

学校番号
99